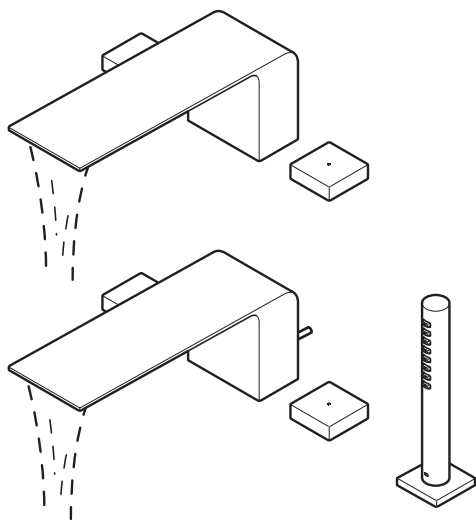


## 台付2ハンドル 混合水栓

品番

TBP02201型  
TBP02202型



- ◆このたびは、台付2ハンドル混合水栓をお求めいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

### はじめに

安全上のご注意	1 ~ 5
各部のなまえ	6

### 使いかた

使いかた	7 ~ 9
凍結予防の仕方	10 ~ 12

### お手入れ

日ごろのお手入れ	13 ~ 15
定期的な点検	16
定期的な部品交換のお願い	17

### こんなときは



故障かな?と思ったら	18 ~ 19
アフターサービス	20 ~ 21

保証書	22
お問い合わせ先	裏表紙



# 安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。




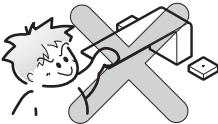
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 <b>警告</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。


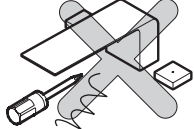


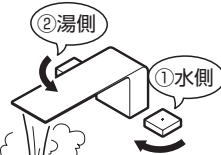

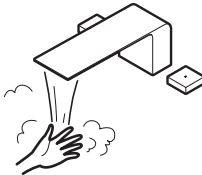
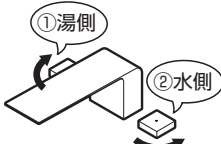
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	ⓘ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 <b>警告</b>	
 <b>禁 止</b>	<b>給湯温度は85℃より高温で使用しない</b>  85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 
	<b>小さい子供だけで使用させない</b> やけど・けがをするおそれがあります。 

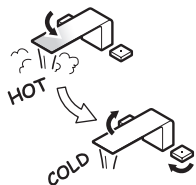
## ! 警告

 <b>分解禁止</b>	<p>この説明書に記載された項目以外は分解しない</p> <p>破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
 <b>接触禁止</b>	<p>高温の湯を使うときは、スパウトに直接、触れない</p> <p>スパウトは高温になっているのでやけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>湯を使うときは、必ず水側から開栓し、その後ゆっくり湯側を開栓して好みの温度に調節する</p> <p>湯側で開栓すると、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>	
 <b>必ず実行</b>	<p>湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる</p> <p>高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p> <p><b>シャワー付きの場合</b></p> <p>スパウトとシャワーの切り替えや、シャワー吐水状態の切り替えを行ったときに、温度が高くなることがありますのでご注意ください。</p>	
	<p>湯を止めるときは、必ず湯側のハンドルから閉める</p> <p>次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p>	

## 警告

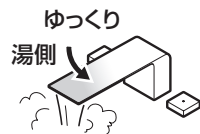
### 高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す

次に使用する場合、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。



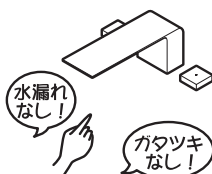
### 湯側ハンドルはゆっくり回す

湯側ハンドルを急に回すと、温度が急上昇し、やけどをするおそれがあります。



### 定期的(年2回以上)に、配管まわりの水漏れや、ガタツキがないか確認する

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

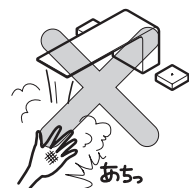


必ず実行

### 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧にする

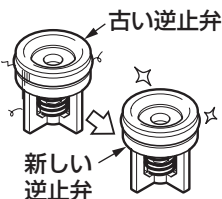
また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くする

給湯圧力を給水圧力より高くすると、正常な温度調節ができなくなり、やけどをするおそれがあります。



### 逆止弁は安全を確保するために定期的に変更する

(P.17を参照してください)  
逆止弁が正常に機能しないと、水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。

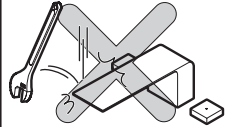


## ⚠ 注意

禁止

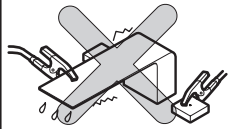
### 強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



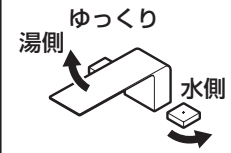
### 解氷機（凍結した水道管などに電流を流して解凍する装置）を使用する場合、水栓には通電しない

水栓が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



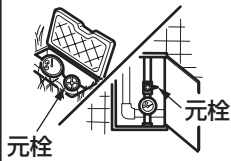
### ハンドルはゆっくり操作する

急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



### 長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉める

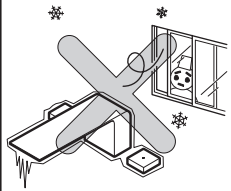
水漏れなど予想しない事故の原因になります。



必ず実行

### 凍結が予想される場所で使用する場合は、P.10を参照し、凍結予防を確実にを行う

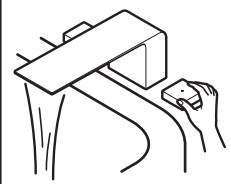
部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



### 凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行う

(P.10を参照してください)

部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



はじめて

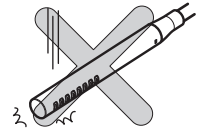
## ⚠ 注意

**ガタツキなどの異常はそのまま放置しない**  
 ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やめっきの割れを発見した場合は、ただちに修理を依頼してください。



**めっきの部分は、ぶつけたり、無理な力で操作しない**

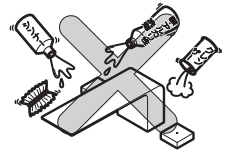
めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、めっきの表面が割れた場合は、ただちに修理を依頼してください。



**中性洗剤以外は使用しない**

(P.13を参照してください)

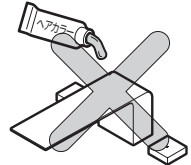
中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。



**禁止**

**化粧品などを水栓に付着させない**

樹脂製部品にクレンジング剤、整髪料、洗髪料、ヘアカラーなどを付着させたまま放置すると、変色や破損のおそれがあります。万一、付着した場合はすぐに水で洗い流してください。



**シャワー付きの場合**

**シャワーヘッドを浴槽や洗面器などに水没させない**

断水した場合など逆流するおそれがあります。また、ごみや髪の毛などが詰まり、機能を損なうことがあります。



**シャワー付きの場合**

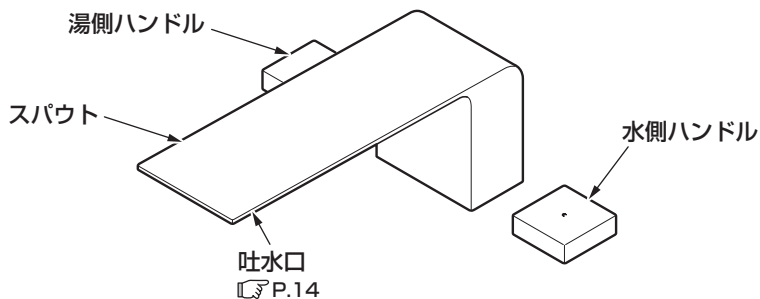
**給湯機の給湯温度は42℃より高温で使用しない**

やけどをするおそれがあります。



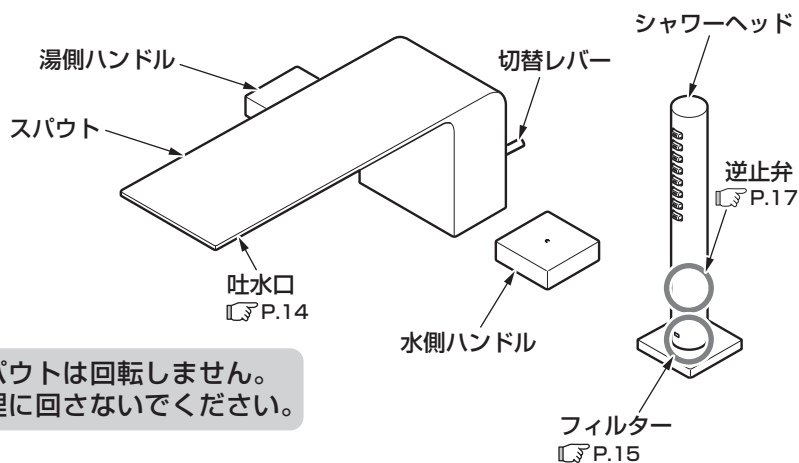
# 各部のなまえ

## シャワーなし



スパウトは回転しません。  
無理に回さないでください。

## シャワー付き

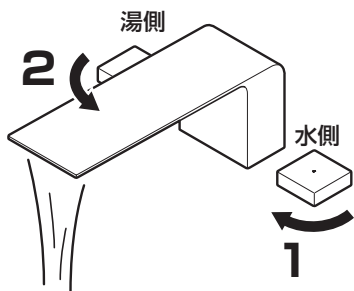


スパウトは回転しません。  
無理に回さないでください。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

# 使いかた

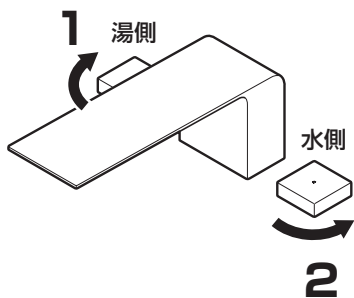
## 流量・温度調節の仕方(シャワーなしの場合)



1. 水側のハンドルを左側に回す。
2. 湯側のハンドルを右側に回して流量・温度調節する。

湯側から回すといきなり熱湯だけが出て、やけどをするおそれがあります。

## 水(湯)を止める(シャワーなしの場合)



1. 必ず湯側のハンドルから左側に回す。
2. 水側のハンドルを右側に回す。

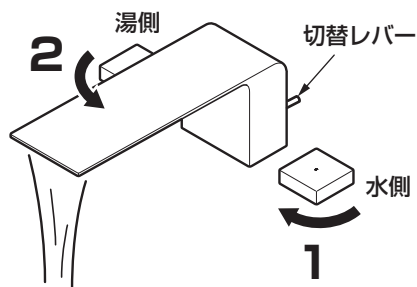
※水側から回すと熱湯だけが出て、やけどをするおそれがあります。  
※ハンドルはゆっくり操作してください。ウォーターハンマー現象が発生する場合があります。

### 注意

「ウォーターハンマー現象」とは、急に水を止めたときに「ドン」という大きな音をする現象で、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますのでハンドルをゆっくり閉め、ウォーターハンマー現象を発生させないようにご注意ください。



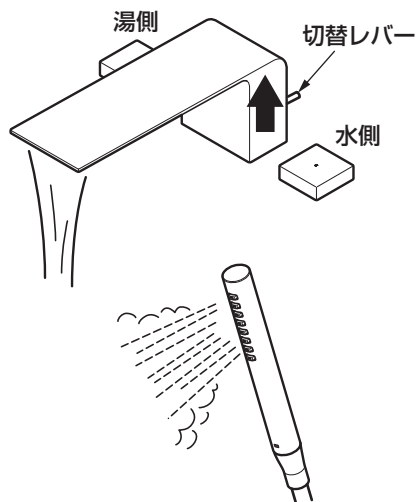
## 流量・温度調節の仕方(シャワー付きの場合)



1. 切替レバーが下がっていることを確認する。
2. 水側のハンドルを左側に回す。
3. 湯側のハンドルを右側に回して流量・温度調節する。

湯側から回すといきなり熱湯だけが出て、やけどをするおそれがあります。

## シャワーから水を出す(シャワー付きの場合)

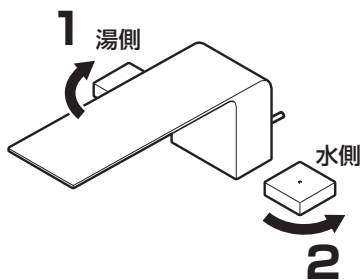


### 切替レバーを引き上げる

シャワーから水が出ます。  
ただし、吐水量が少ない場合には、シャワーには切り替わりません。

- ※シャワー使用中にスパウトに切り替えて吐水したいときは、切替レバーを押し下げてください。
- ※シャワー使用中にスパウトから少量の水が出ることがありますが、故障ではありません。
- ※大流量吐水状態での切替操作はレバー操作が重くなる場合がありますので、ハンドルを絞って切替操作を行ってください。

## 水(湯)を止める(シャワー付きの場合)



1. 必ず湯側のハンドルから左側に回す。
2. 水側のハンドルを右側に回す。

※水側から回すと熱湯だけが出て、やけどをするおそれがあります。

※ハンドルはゆっくり操作してください。ウォーターハンマー現象が発生する場合があります。

### 注意

- 逆止弁付き専用シャワーヘッドのため、別のシャワーヘッドに取り替えできません。
- スパウトからの水だれ防止のため、別途シャワーハンガー設置不可です。
- 安全のため、シャワー使用後に湯側・水側ハンドルを閉めると、自動的に切替レバーが下がりますので、使い始めは必ずスパウトから水が出るようになっています。(シャワー付きの場合)
- シャワーを止めたあと、シャワーヘッドからしばらく水が排出されます。これはシャワーヘッド内部の残留水を排出させているためです。数分間止まらないときは、ハンドルが完全に閉まっているか確認してください。
- 残留水を強制的に排出させたい場合は、シャワーヘッドを右図のように、向きに注意して5~10回振ってください。
- シャワーヘッドは、ぶつけたり、落としたりしないでください。シャワーヘッドの内部には機能部品が搭載されています。落下などにより衝撃を受けると破損し、機能に障害をきたすおそれがあります。
- 瞬間式給湯機の場合、給水温度の高い夏場において、吐水量を少なくして使うと給湯機が着火しないことがあります。この場合には、給湯機の設定温度を下げてください。



# 凍結予防の仕方 (凍結が予想される場所で使用になる場合)

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 長期間使用しないときの急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。
- 凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。  
なお、氷点下になる場合は、次の処置を実施してください。

## 一般地でご使用の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

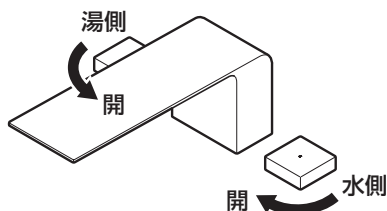
- 水栓より少量の水を出してください。
- 配管部などに保温材を巻いてください。

## 寒冷地でご使用の場合(シャワーなしの場合)

水栓内の水抜き作業を行う前に、配管内の水抜きを必ず実行ください。配管内の水抜きを行っていないと、水栓内の水が十分に抜けず凍結のおそれがあります。

**重要**

下記の手順に従って水栓の水抜きを行ってください。

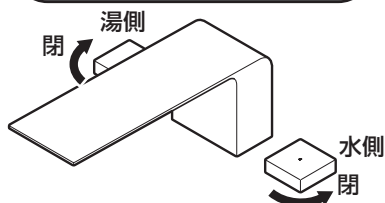


1. 配管部の水抜栓などにより通水を止めて、水抜きを行う。

配管の元栓・水抜栓がわからない場合は、お求めの工事店にご相談ください。

2. 湯・水両方のハンドルを全開にして水栓内の水を抜く。

## 通水を再開する場合

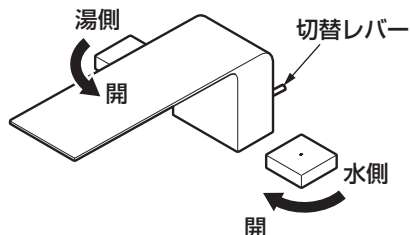


湯・水両方のハンドルを閉めて（水が出ない状態）から通水を再開してください。

使  
い  
か  
た

## 寒冷地でご使用の場合(シャワー付きの場合)

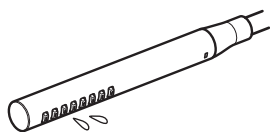
下記の手順に従って水栓の水抜きを行ってください。



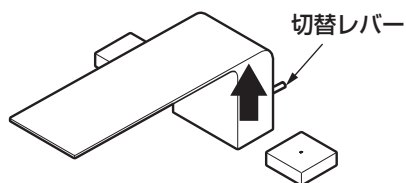
1. 配管部の水抜栓などにより通水を止めて、水抜きを行う。

配管の元栓・水抜栓がわからない場合は、お求めの工事店にご相談ください。

2. 湯・水両方のハンドルを全開にして水栓内の水を抜く。



3. スパウトから水が出なくなったら、シャワーヘッドを床に置く。

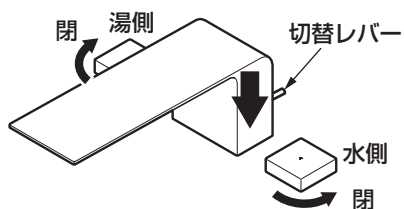


4. 切替レバーを引き上げて、シャワーホース内の水を抜く。



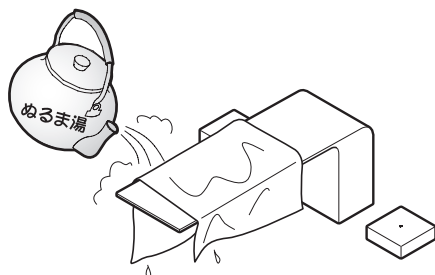
5. シャワーヘッドを振って中の水を抜く。

## 通水を再開する場合



切替レバーが下がっていることを確認し、湯側・水側ハンドルを閉めてから通水を再開してください。

## 水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合



水抜きを行っても吐水口の網目やフィルターに付着した水滴が凍り、通水後も少しの間、水が出ない場合があります。そのときはタオルなどの布を巻き付け、しみこませるようにゆっくりとぬるま湯をかけてください。

# 日ごろのお手入れ

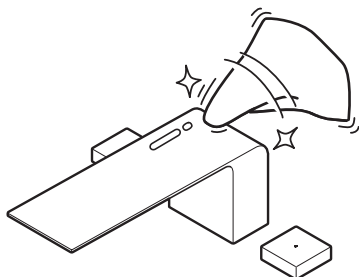
## 布を使用したお手入れ

### ●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

### ●ひどい汚れの場合

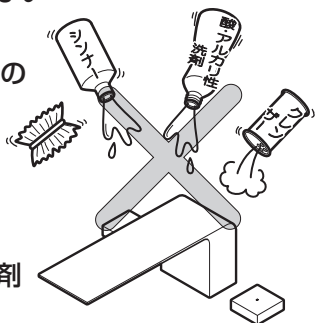
適量に薄めた浴室用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



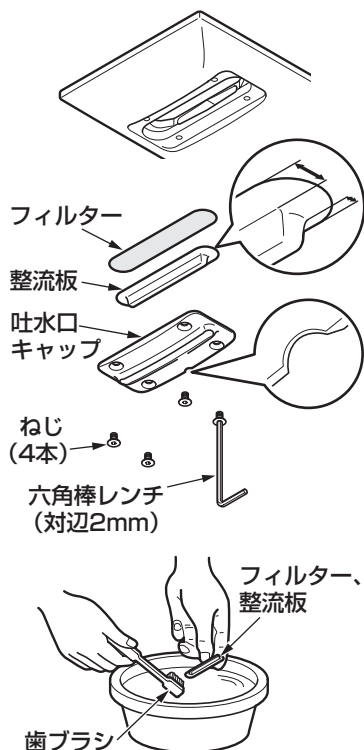
## お願い

水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、TOTO蛇口まわりのクリーナー以外のアルカリ性洗剤  
水栓の表面が変色したり、樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤  
ゴムや樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど  
水栓の表面が傷つきます。



## 吐水口のお手入れ



1. ねじ(4本)をゆるめ、吐水口キャップを外す。

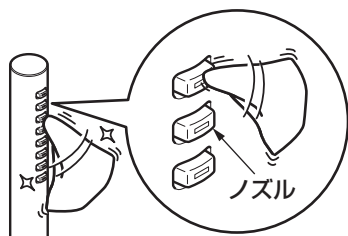
ねじをなくさないようにしてください。

2. フィルター、整流板に詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。

3. フィルター、整流板、吐水口キャップを取り付ける。

※整流板と吐水口キャップは、方向性があります。

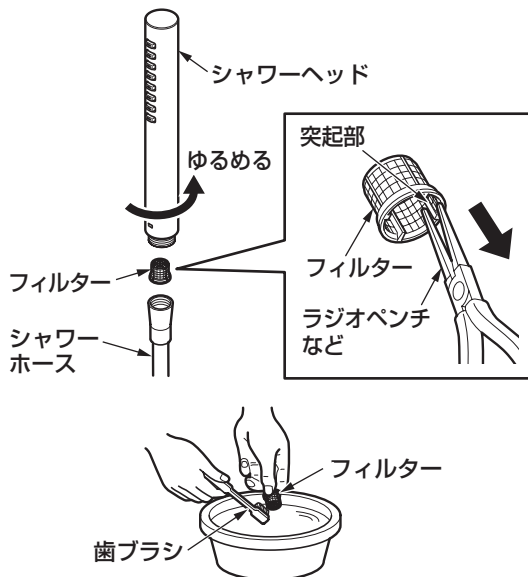
## 散水板のお手入れ(シャワー付きの場合)



ノズルが詰まると流線が乱れる場合があります。

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってノズルを傷つけないように、軽く汚れをふき取ってください。強い力でふいたり、こすった場合、ノズルが破損したり、変形してさらに流線が乱れるおそれがありますのでご注意ください。

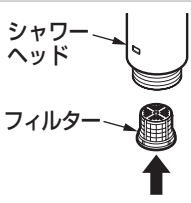
## フィルターのお手入れ(シャワー付きの場合)



1. 湯水両方の開閉ハンドルを閉める。
2. シャワーヘッドをゆるめ、ラジオペンチなどで突起部をつまみフィルターを取り出す。
3. フィルターに詰まったごみを歯ブラシなどで取り除く。
4. シャワーヘッドにフィルターを落ちないように取り付ける。

### 注意

- シャワーヘッドにフィルターを取り付けて、シャワーホースにシャワーヘッドをねじ込む。
- ねじはプラスチック製です。真っすぐにねじ込んでください。ねじ山が破損するおそれがあります。
- フィルターの向きを間違えないように注意して取り付けてください。
- フィルターを押し込みすぎると取り出しにくくなりますのでご注意ください。



- ※ シャワーヘッドの中のフィルターは必ず取り付けてください。
- ※ フィルターを取り付けずに使用すると、ごみなどが詰まり機能を損なうおそれがあります。

5. シャワーホースにシャワーヘッドをねじ込む。

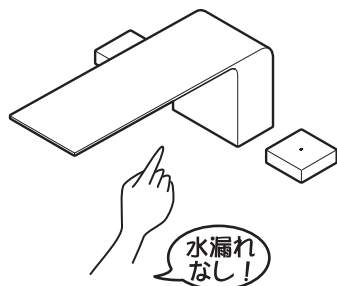
※シャワーヘッドは落としたり、ねじをつぶさないよう十分気を付けてお手入れください。フィルターもプラスチック製ですので壊さないよう十分気を付けてお手入れください。



# 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

## 配管まわりの水漏れ（年2回以上）

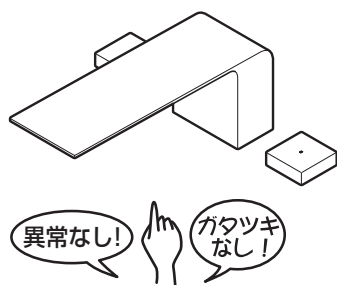


配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、元栓を閉め(P.18参照)、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

## 商品のガタツキ（年2回以上）

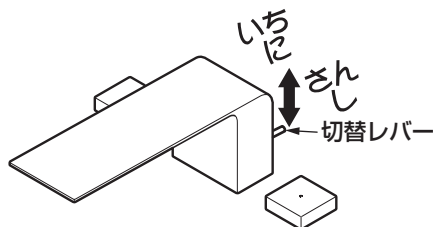


使い始めに比べてガタツキなどの異常を感じる部分がないかを確認する。

配管まわりにガタツキがあるままお使用になると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

また、ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

## 切替レバーの操作性（月1回以上）



切替レバーを上下操作する。

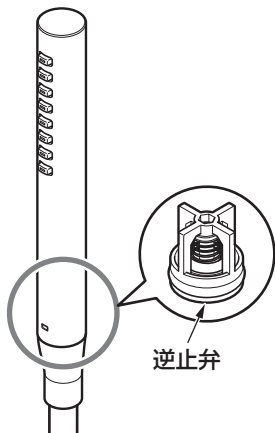
切替レバーを長期間操作せずに使用すると、動かなくなるおそれがあります。数回操作してスムーズに動くことを確認してください。

動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

# 定期的な部品交換のお願い

安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

## 逆止弁の交換



### 交換時期の目安：3～5年ごと

逆止弁が正常に機能しないと、逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。

逆止弁の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合、修理料金は、**技術料** + **部品代** + **訪問料**がかかります。

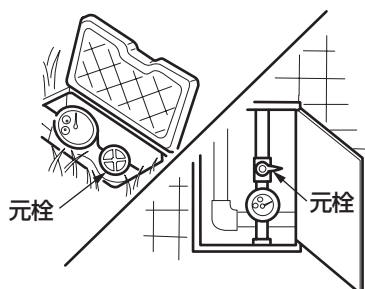
※ご依頼されたアフターサービスの履歴をメモしておくとう便利です。

年月日	サービス内容	担当者

# 故障かな？と思ったら

## 緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で元栓を閉めてください。



元栓を閉める。

- 次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.20)をご確認ください。

### 修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が止まらない	ハンドルは全閉になっていますか	ハンドルを止水位置まで回す。	7・9ページ
流量が少ない	ハンドルは十分に開いていますか。	ハンドルで流量を調節する。	7・8ページ
	ガス給湯機と組み合わせてご使用の場合、能力切替式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする。	—
低温しか出ない	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の給湯温度・作動を確認する。	—
温度調節がうまくできない	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の給湯温度・作動を確認する。	—

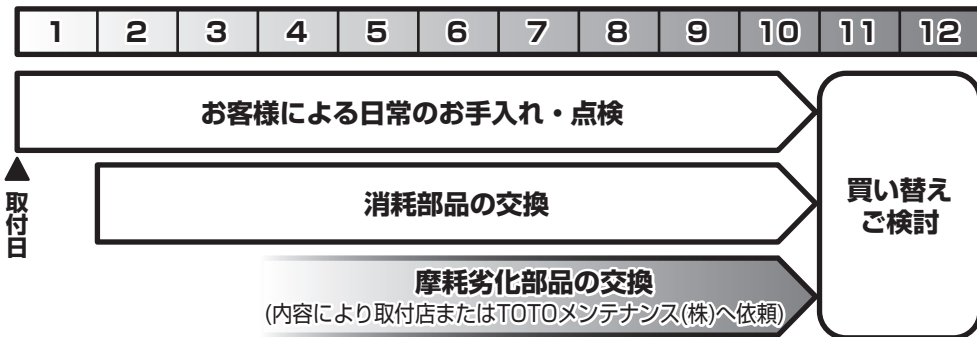
シャワー付きの場合

修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が止まらない	シャワーからの水垂れはシャワーヘッド内部の残留水が排出されるものです。故障ではありません。	—	9ページ
流線が乱れる	ノズルに目詰まりはありませんか。	散水板の掃除をする。	14ページ
流量が少ない	フィルターの目詰まりはありませんか。	フィルターの掃除をする。	15ページ
シャワーヘッドが自然に回転する	シャワーホースがねじれていませんか。	シャワーホースのねじれをなおしてください。	—

# アフターサービス

使用年数



【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.18)をご確認ください!】

## 保証書 (この説明書のP.22が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

## 保証について

### ●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

### ●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(P.21)をご確認ください。

## 部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

## 補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後10年です。

## 摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。  
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、**お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)**へ依頼してください。

## 修理を依頼されるときは

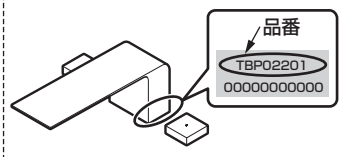
### 【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)

### 【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況  
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

品番は○部分に貼っているラベルでご確認ください。



### 【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または  
「TOTOメンテナンス(株)」

## 修理料金について<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

# TOTO

## 水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株) 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20汐留ビルディング (TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ	〒
取付店 販売店	〒	①
	電話	—
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	台付2ハンドル混合水栓
品番	TBP02201型 TBP02202型
保証期間	取付日/ご購入日から2カ年
用途	パブリックおよび一般住宅浴室用

### ★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
  - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
  - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
  - (3) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
  - (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
  - (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
  - (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
  - (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
  - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
  - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
  - (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
  - (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
  - (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
  - (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
  - (14) 凍結に起因する不具合。
  - (15) 本書の提示がない場合。
  - (16) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について  
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。
- ・修理完了後にお渡りする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

## TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1  
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.18)をご確認ください

## 修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

### お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010

FAX ☎0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎0120-1010-05

FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の  
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55

FAX ☎0120-8272-99

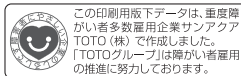
受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。  
詳細はTOTOホームページをご覧ください。



この印刷用版下データは、重慶障がい者多数雇用企業サンアーク TOTO(株)で作成しました。  
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>